

# 【調査ガイド】 ＊アンケートフォームを開く前に必ずお読みください。

## ＜本調査の対象事業所について＞

このアンケートは、多様化する利用者層に合わせた支援プログラムや支援体制の変化の実態を把握することを目的としています。

### ■ 調査対象

全国の就労移行支援事業所

＊現在、登録者が0人の場合、就労移行支援事業を休止中の場合、ご回答の必要はありません。

## ＜本調査のテーマ＞

このアンケートでは、以下のテーマに関しておうかがいします。

### 1. 利用者の状況、ニーズ、希望する働き方

就労移行支援事業所のプロフィール、利用者の属性、ニーズ、希望する働き方、利用経路について、「現在」と「5年前」を比較して状況をおうかがいします。

### 2. 利用者の状況やニーズに応じた取組

利用者の変化に対応して取り組んでいることやその成果についてうかがいます。

### 3. 貴事業所の支援方針・支援の特徴

貴事業所の支援方針や支援の特徴について、プログラム内容、支援技術、専門職の配置、外部との連携等の視点でおうかがいします。また、多様化する利用者のニーズに対応する上での課題についてうかがいます。

＊ 現在：令和5年8月末時点

5年前：平成30年度

を目安にお答えください。

＊ 5年前は就労移行支援事業を実施していなかった場合、また5年前のことは担当が変わるなどしてわからない場合には、「5年前は事業を実施していない、もしくはわからない」を選んでください。

## ■ご回答にあたってのお願い【注意事項】

ご回答は、管理者、サービス管理責任者の方をお願いします。

- ・利用者の企業等への就労支援、一般就労後の支援について所管されている方にご回答をお願いいたします。

画面の案内に沿って、順番にご入力ください。

- ・画面の案内に沿ってご回答ください。1つだけ選択、複数選択可、数値で入力する項目、自由記述の項目などがあります。回答次第で、次の質問が変わります。画面に従って進むことで、スムーズにご回答いただけますので、ご安心ください。

入力は、最後まで、一度をお願いします。

- ・ウェブアンケートのシステム上の制約から、入力途中で画面をクローズされると再度アクセスされた時には元の画面を呼び出すことが出来ません。一時保存もできません。
- ・回答画面を開いたまま長時間放置するとタイムアウトになってしまい、最初からやり直しになる場合があります。
- ・回答した画面より前に戻るとエラーになり、初めからやり直していただくことになる可能性があります。ブラウザ上で「戻る」操作をしないでください。一部の質問には、「戻る」ボタンがついています。その部分については「戻る」ボタンを押して回答を修正することができます。

最後にプロフィール情報の確認画面が出ます。

- ・回答内容の確認が必要な場合など、こちらからご連絡させていただくことがあるため、事業所情報、ご回答者情報の入力をお願いしています。最後に確認画面が出ますので、ご確認ください。修正があれば、この画面で修正することができます。

プロフィール確認画面の下「完了」ボタンを押していただくと、アンケートは終了となります。

- ・送信を受け付けると「ご回答ありがとうございました」のメッセージが返ってきます。

下書き・控え用調査票をご活用ください。

- ・エクセル形式の調査票を「下書き・控え用」としてお送りしております。よろしければご活用ください。こちらの調査票をお送りいただく必要はありません。

## アンケート実施期間：令和5年9月19日（火）9:00 ～ 10月10日（火）18:00

今回の調査結果は今後の就労移行支援事業所の施策の参考資料となります。  
ご多忙のところ、ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

報告書は、弊社ホームページよりダウンロードいただける形で公表いたします（R6年4月頃）。ご一覽いただき、今後の支援にご活用いただければ幸いに存じます。

**ご質問・ご連絡は下記までお願いいたします。**

**調査実施機関：株式会社FVP**

担当：稲山・森田

TEL: 03-5577-6913（平日 9:30～18:00）

mail: research@fvp.co.jp

調査画面のURLはこちらです。

[https://hst.netr.jp/shuroikou\\_202309/](https://hst.netr.jp/shuroikou_202309/)

右の QRコードからもお入りいただけます。 → → →

